

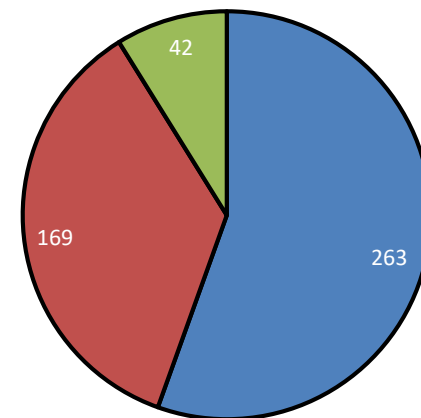
事業所を対象とした、たばこに関するアンケート調査について(令和元年12月実施)

(令和元年度第5回岐阜支部評議会・参考資料)

職場の環境について

問1) 職場の受動喫煙の有無について

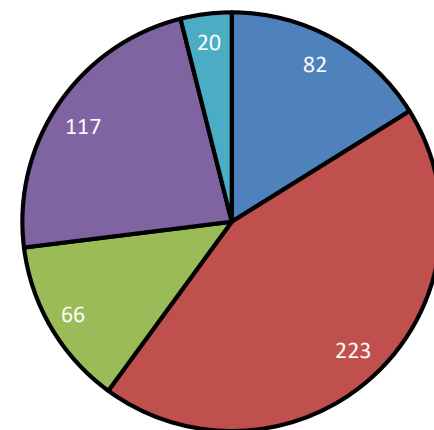
ア. 全くない	263
イ. 一部発生あり	169
ウ. 受動喫煙あり	42



■ア、全くない ■イ、一部発生あり ■ウ、受動喫煙あり

問2) 職場の喫煙環境について

ア. 敷地内全面禁煙	82
イ. 建物内全面禁煙	223
ウ. 屋内空間分煙(壁・衝立等での区画あり)	66
エ. 喫煙場所を限定(壁・衝立等での区画なし)	117
オ. すべての場所で喫煙可能	20

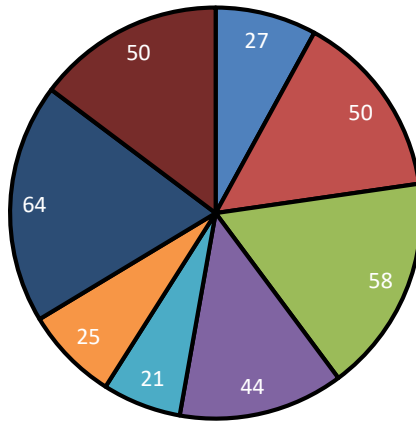


■ア、敷地内全面禁煙
■イ、建物内全面禁煙
■ウ、屋内空間分煙(壁・衝立等での区画あり)
■エ、喫煙場所を限定(壁・衝立等での区画なし)
■オ、すべての場所で喫煙可能

喫煙対策について

問3) 職場の受動喫煙対策を進める上での問題点(複数回答)

ア. 事業主の理解・指示がない	27
イ. 事業所内の合意が得られない	50
ウ. スペースがない	58
エ. 資金がない	44
オ. 自社ビルでないため自社判断できない	21
カ. 取り組み方が分からない	25
キ. 取り組みの必要を感じない	64
ク. その他	50



- ア、事業主の理解・指示がない
- イ、事業所内の合意が得られない
- ウ、スペースがない
- エ、資金がない
- オ、自社ビルでないため自社判断できない
- カ、取り組み方がわからない
- キ、取り組みの必要を感じない
- ク、その他

ク. その他

- ・喫煙者の権利をどうすべきか？
- ・本人にタバコを辞める意志がない
- ・お客様でタバコを吸う人が多いので、無理
- ・防ぎきれない
- ・他の会社よりエアコン、換気扇を通じて事務所に煙が入ってくる
- ・個々の喫煙に対する考え方が違うため統一がとれない
- ・喫煙直後の人の煙のにおい
- ・敷地内全面禁煙としたいが、喫煙職員の強力な反対がありできない
- ・本人にやめる気がない
- ・社員が聞く耳を持たない
- ・喫煙者が親族であるため注意しにくい
- ・喫煙スペース付近ではタバコのにおいが気になる
- ・周辺の路上で歩行人の吸うタバコの煙による受動喫煙
- ・とりあえず現状のままでも良いとなっている
- ・会社内では禁煙ができていて、工事現場での職人に対する対策が難しい
- ・若年層の教育
- ・喫煙者が多い
- ・屋内でのスペースは決まっているが、休み時間、出勤、退社時に問題あり
- ・喫煙者及び非喫煙者双方の意見を十分聞いた上で会社として判断することが重要である
- ・既設の喫煙室の技術的基準のクリアの方法
- ・社員への周知徹底の有効な取り組み方
- ・ルール作りとそれの順守
- ・喫煙場所を減らしたいが、喫煙者の意見もあり難しい
- ・残業時間以後は自分の席で吸う
- ・全面禁煙を守らない人(スタッフ以外の利用者)への対応
- ・社長がヘビースモーカー
- ・適切な場所の確保が難しい
- ・喫煙室の排気機能の強化
- ・本人の自覚
- ・建物内全面禁煙となっているが、一部建物内で喫煙する者がいる
- ・事業主の決意があれば出来る
- ・禁煙の徹底を守らせる
- ・各自の判断で喫煙場を選んでいる
- ・社内の一室のみ喫煙可能にしている。これ以上どうすればいい分からない。
- ・喫煙は屋外で休憩時間のみしている
- ・経営者側の一人がタバコによる受動喫煙によるアレルギー喘息が出るため、一箇所喫煙してほしい
- ・あまり無理なことは言えない
- ・喫煙者の配慮・理解がない
- ・喫煙者が多すぎる
- ・事業主が喫煙者なので、理解が得られない
- ・意識の低い職員が敷地内で喫煙すること
- ・喫煙直後の人の煙のにおい

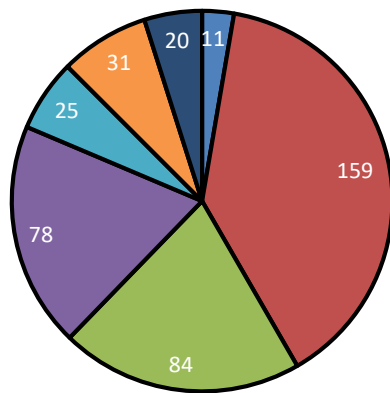
喫煙対策について

問4) 今後、取り組んでみたい喫煙対策(複数回答)

ア. 喫煙対策の担当者・担当部署を決める	11
イ. ポスターの掲示、リーフレットの回覧をする	159
ウ. 喫煙に関する健康教育等を実施する	84
エ. 禁煙希望者をサポートする	78
オ. 喫煙者雇用を見合わせる	25
カ. 禁煙成功者に対して手当を出す	31
キ. その他	20

キ. その他

- ・喫煙者を少しでも禁煙できるようにサポートする
- ・手当の実施をはじめた(1名成功 ¥10,000)残す喫煙者は3名
- ・休憩時間の禁煙
- ・喫煙場所を無くす
- ・個人との対応
- ・介護業で、入所時に禁煙を条件にする
- ・禁煙補助金
- ・全面喫煙
- ・喫煙者に対する健康教育を実施すること(特に電子タバコによる健康障害について)
- ・屋内の喫煙ルームは使用者に害を増してはいないのか、基本屋外型を進める必要はないか?
- ・受動喫煙のない喫煙場所の設定
- ・全面禁煙にする
- ・休憩時間の禁煙(喫煙場所をなくす)
- ・喫煙場所を限定する

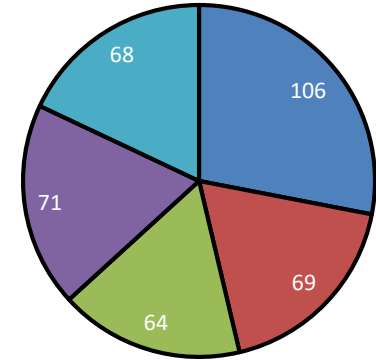


- ア. 喫煙対策の担当者・担当部署を決める
- イ. ポスターの掲示、リーフレットの回覧をする
- ウ. 喫煙に関する健康教育等を実施する
- エ. 禁煙希望者をサポートする
- オ. 喫煙者雇用を見合わせる
- カ. 禁煙成功者に対して手当を出す
- キ. その他

協会けんぽの行う禁煙事業について

問5) 興味のあるもの(全て無料で利用可能)(複数回答)

ア. 呼気中一酸化炭素濃度測定	106
イ. たばこに関するミニ健康教室	69
ウ. 個別面接による禁煙サポート	64
エ. 従業員の皆様に対するたばこアンケート	71
オ. 職場の禁煙の取り組みサポート	68



- ア、呼気中一酸化炭素濃度測定
- イ、たばこに関するミニ健康教室
- ウ、個別面接による禁煙サポート
- エ、従業員の皆様に対するたばこアンケート
- オ、職場の禁煙の取り組みのサポート